

回鶻文の天地八陽神呪經

羽田 亨

解題

明治四十三年春當時支那新疆省の探檢に従事せられし橘瑞超君が大谷伯爵に致せし發掘品目錄中に文餘の回鶻語卷子一卷と記されたるを一瞥したるとありき歐洲にては夙くより獨逸露西亞等の諸碩學が等しく新疆より得たる回鶻文書に就きて眞摯該博の研究を試み其の結果を發表したりしも當時は未だその數も量も極めて乏しく僅かに一葉二葉の斷片の順次發表せらるゝの有様にすぎず就中千九百八年に出版せられたるミューラー氏のウイグリカ (Miller, Uigurica) に收められたる金光明經斷片及び翌千九百九年出版のラトロフ氏の摩尼教の懺悔文クアスツアニフト (Radloff, Chustanische) 等を以て稍々長篇と見るべき有様なりしを以て其の頃余は此國語に於て殆んど何等の知識を有せざりしに係はず此一卷の資料に就ては深き興趣を感じたりき爾來歐洲諸學者の研鑽益々進み一昨千九百十一年にはミューラー氏はウイグリカ第二卷を公やけにしルコック (Le Coq) 氏は英のスタン氏の新たに得たるクアスツアニフト (前出) を解きラドロフ氏亦た Kunshim Pasar の名を以

て、法華經中の普門品を解説し、我が國にても觀無量壽經の斷片一葉は二樂叢書第一號に於て解釋せられたり、此の如く此の國語を以て記されたる文學にして、今日世に出でしもの漸やく多きを加へ、従がつて其の文化及び言語は大に闡明せられたりと雖も、もとより未だ完全に非ず、研究の進捗に伴ふて疑義また百出するは、もとより免れざる處なり。而してかゝる死語の研究に於て最も必要なる方法は、同一の事柄を他の知られたる國語を以て記述せるものを見出し、之と對比研究することにして、彼の二國語、もしくは數國語を以て記せる古碑の如きが、言語研究上に重要視せらるゝ所以なりとす。余が、前記橘君の獲たる一卷を親しく見たるは一昨年三月なりき、而して其の性質の佛典なることは一見して明らかなりしのみならず、卷末には其の經名をも記載せるを認めたり。然れども此の經が漢文もしくは其の他の語を以て、今日に存せるものなりや否やを知るに至る迄には、寡聞の爲なりとは雖、實に少からざる苦心を重ねたり、これ後に述ぶるが如く、此の卷末の經名と酷似せる一卷は、漢文の藏經中に收められながら、然も其の内容は兩者相合せず、よりて或は同一經の異名に非ずやとの疑を生じたりしが爲にして、此の疑問の爲には、藏中幾數百の經について、一々檢索を試みざる可らざりしなり、されど其の結果は終に得る所なく、一時は漢文にては今日存在せざるものなりと思惟するの止むなきに至りしが、其の後大日本續藏經編纂主任中野達慧君より、其の目錄一本を惠與せらるゝに及びて、茲に初めて此の經の漢文のものが、從來の藏外に現存するを知るを得て、曩時の辛勞の徒爾なりしを悟りたると共に、積日の搜索終に其

の果を得たるを喜べり。

經は寫眞によりて示すが如く四百五行の長きに亘れる卷子にして、初めの一部分を欠けり、文字の體裁は他の寫經に於ると等しく頗ぶる謹嚴にして、紙上に野を劃して右より左に墨を以て横書し、佛名を記するに當りては、特に意を用ひて之を朱書せり、其の書寫の年代は卷中に記されざるを以て、明らかに知るよしなしと雖、此の經の作成が後に述ぶる如く中唐の頃なれば、勿論其の以後のものなること争ふ可らず、吐魯番附近雅兒湖ヤルカクの地より發見したるものなりとす。今之が經名翻譯の原本、今日に存殘せる同一の經典、經典の形式等に就て記述せんに、

一、經名

經卷の末第四百三行の末より四百五行にかけて

403.

ingri burgan yrliqamis
佛 說

404.

yirli ingrili sâkiz yukmak yaruy bükütük arviš nom biñig
地 天 八 感⁽¹⁾ 陽 神 呪 經

405.

bir tägzinü... namo bud... namo dnm... namo saug...
一 卷 南無 佛 南無 女 南無 僧

と記せり、これ即ち此の經名にして、南無佛、南無法、南無僧の文字は、もとより書寫せし人の附

記せしものにすぎざるべし、余は初め此の經名によりて、先づ漢文の一切經中に之と同様のものを求めたるに、法護譯に八陽神呪經あり、開元錄等によれば、八吉祥神呪經、八吉祥經等と同本にして譯者を異にし、また八陽經とも稱せらるゝものなり、よりて直ちに之と對比せしも、何れも其の内容相合せず、其の後前述の如く義淨譯と記さるゝ佛說天地八陽神呪經なるものが大日本續藏經に收めらるゝを知りて(第二十三册)また直ちに之と比せしに兩者殆んど全く相合一するを知れり(東寺觀智院には此の經の鎌倉時代の寫本と思はるゝものを藏し、佛敎大學同を校異に)たゞ其の經名に於て、回鶻語のものには茲に記せるが如く(yukmak)の一語を多しとす、此の語はラドロフ氏の Kuan-shim-Pusat(第九十頁)に見え、氏は之を yūkin (跪拜する)の古體と解釋したれども、然もこれ普通に yuqmak と書かれ、今日もチャガタイ語に yūk- (Radloff, *versuch eines Wörterbuches der Turk Dialecte*) yigh- (Shaw, *A Vocabulary of the Language of E. T.*) ヲクゝる語に相當するものにして「積む」の意なること、此の經の第三百三十九行に於て認むるが如し、されどこゝに見ゆる yukmak, (yokmak) を「積む」と解き、「八積陽神呪經」と譯する時は、何の意なるかを知る能はざるべし、抑も八陽なる語に就て考ふるに、此の經中に八陽經なる名の由來を説きて(漢文のもの)「八者分別也、陽者明解也、明解大乘空無之理、了能分別八識、因緣空無所得、又云八識名爲經、陽明爲緯、經緯相交、以爲經敎、故名八陽經。八者是八識……明了分別八識根源空無所有……」と曰へり、之によりて考ふるに、yukmak は今のチャガタイ語の yuqmak 即ち「感ずる (to touch, to affect. Shaw, *A Vocabulary of the L. of E. T.*) に相當するものに非るなきか、

もし然らば八威明解或は八威陽明の意と解し得べきなり而して八威即ち八識の名は經中第二百十行以下に於て之を解けり。また būhūikā は回鶻語普門品中にも見ゆる語にして、神通力の「神通」に當てたり、ラドロフ氏は「賢」(Wise)なる名詞なりと説けど思ふに誤りにして、神 supernatural なる形容詞と見るべきなり。

二、翻譯の原本

既に前項に見たるが如く、題して佛説天地八陽神呪經といふよりして考がふれば其の初めは印度に於て佛の説きたる所にして漢文のものも回鶻文のものも等しく何れかの國語よりして之を翻譯したるものならざる可らず、漢文の佛典に梵本以外のものより重譯せられたるものあるべきは、余曾て之を説けり(藝文第二、年第四號)、而して回鶻に於ける佛典は、漢文より譯せるものあるは論なけれど、漢文以外のものよりせしことも、亦た顯然たる事實にして、伯林に存する回鶻語彌勒下生經の跋文には、印度語より觀貨羅語に譯し、觀貨羅のものより回鶻語に譯せしことを明記せるが如きは其の一例なり(藝文同、上參看)、果して然らばかく漢回兩譯の現存する場合、此の兩者については、先づ次の兩項を注意せざる可らず、

一、兩者相互に直接の關係は存せずして各々梵本より、もしくは其の他の翻譯より更に譯述せしものなるか、

二、兩者中の何れかの譯が他の一方の原となりしには非るなきか、

勿論此の如きは、眞に此の經が佛說にして、古くより印度に存し、漢回の兩者とも直接或は間接に之を譯したるものなりと考へたる上のことなりとす、然も怪しむべきは此の經は佛說と曰ひ、また義淨譯と記しながら一切藏經中に收められず、またその經中には眞に佛說正經と思料し難きもの諸所に存在せり、之を貞元釋教錄に徵するに其の僞妄亂眞錄中に曰く(縮)結帙七、八十二、(紙右第一行)「天地八陽經一卷、卷末題云八陽神呪經、與正經中八陽神呪義理全異、此說陰陽吉凶禳災除禍法、八紙」と、これ勿論此の佛說天地八陽神呪經のことなるべければ、貞元錄の當時既に僞經とせられたるものなるを知るべし、更にまた寂照堂谷響集には(續集第五、大日本)「有說曰、唐則天朝皇甫氏某造天地八陽經、稱之杜撰八陽經、以眞如之所吐露、不由師承、故準擬之也……今讀流行題佛說天地八陽經者、實知所謂杜撰者也」と云ひ、また同書に開元錄僞妄亂眞錄に、上記貞元錄の記載あることを記せり、されど此の開元錄といふものは貞元錄の誤りにして、前者には此の事全く見えず、貞元錄に至りて始めて僞經とせられたるものなりとす、則天の朝に皇甫氏某が之を僞作せりとのことは、何に出でたるかを知らずと雖、開元錄の僞經錄中に之が見えざるよりして考がふれば、此の説の眞僞如何あるべき、或は開元錄以後、貞元錄の當時迄の間に於て出でたるものに非るべきか。

此の經の僞經なることは、此の如く明らかなりと雖、然も之が果して支那に於て作られしか、或は回鶻のものが先きなりしかに就ては、尙ほ一考を要すべし、今兩者を對比して考がふるに、其間に各々長短あり、彼に繁なるもの此に簡に、此に詳かなるもの彼に略せるものあり

て俄かにその先後を定めがたきが如きも、然も熟讀すれば漢文のものが原本たることを證して餘すなし、即ち漢文のものに、人王菩薩……下爲人主作蓬民父母、順於俗人、教於俗法、造作曆日、頒下天下」と記せる文中、曆日なる語に對しては、回鶻本に *Hezar* なる語を配し、必要なる *Hezar* なる書を作りて、すべて天下に與へたり」と記せり、*Hezar* なる語は回鶻語としては如何にしても解釋すべからず、必らずこれ曆日なる語を其のまゝに音寫したるものにして、彼等の間には自からの曆書なく、偶々之あれば、摩尼教徒等の作成せしイラン文化に屬するもの、其の斷片の發見せられたるものあり、もしくは支那のもの、行はれしにすぎざるを以て、従がつて、此の語を譯するにも、漢語の儘に寫したるものと見ざる可らず、其の他にも、漢語の音を其の儘に寫せる例所々に存すれば、此の一卷の回鶻文經典は、漢文の佛說天地八陽神呪經を翻譯せるものなること、寸毫も疑がふ可きに非ず。

三、回鶻譯として現存せる三種の天地八陽神呪經

以上吐魯番附近の雅兒湖より發見せられたる一卷について、其の經名と性質とを論述せり、然れども、此の經の今日に殘存するものは、只だ此の一卷のみに止まらず、他にもまた同一のもの、藏せらるゝあり、即ち明治三十六年等しく、大谷伯爵の命によりて、新疆の探檢に従事せし堀賢雄氏が、庫車より得來りたる斷卷一片及び、烏魯木齊の露國領事クロトコヅ氏が、吐魯番より得て、彼得堡に送致せしものは、即ち之にして、前者は數個の斷片なりしが、余は辛

ふじて之を接合し、連續せる六十餘行を得、後者は三十四行(外に同一經卷の十行の斷片あり)を存して、ラド
ロフ氏が前記普門品の末に附録して出版し、バラヂン、イヴノフ兩氏も其の解釋を助けたり
しが、たゞ此れが般若部に屬する性質のものなるを知り得たるに止まりて、終に何經なるか
を定むる迄には至らざりしなり、而して此等の兩斷片共に橘君の得たる一卷中に含まるゝ
ものにして、今初めて其の名を定め得たるは、實に幸とする處なり、然れども此の三種の經本
には、各々多少の異同ありて、悉くは相一致せず、而して其の相違の點は、たゞに書寫の間に生
じたる偶然のもののみならず、實に亦た譯述の間に於る異同と認むべきもの所々に存在せ
り、此のことは甚だ注意すべき現象にして、思ふに漢文のものに既に異同ありたるにもよる
べけれども、また譯述者が各々考を異にしたりと認め得べき點少からず、從がつて此の經の
翻譯が決して一回に止まらざりしを證明するに足るものなりとす、而してまた其の出土の
地方が一は吐魯番にして、一は庫車なることも、此の經典の分布の點より考がふる時は、甚だ
重要なることなるべし。從來得られたるものは、もとより既存せしものゝ一少部分にすぎ
ざる可きに、其の間既に此の經がかく三種兩所に於て發見せられしは、其の流行の盛なりし
有様を語るものと見るに於て、誤る所なかるべし。

四、經典の形式に就きて

歐洲諸國に新疆出土の諸種の經典の齎らさるゝや、學者は研究の結果、之を形式の上より

區分して其の經典が何れの宗教に屬するものなるかを知るべき、一の標準を定め得たり、即ちルコック氏は摩尼教の懺悔文なる *Khushnawit* を解説するや『書は鮮明なるマニ文字にして、其の句讀の點 (punctuation) は摩尼教文書に就てのみ特に認めらるゝ符合、即ち一個或は二個の黒點の周圍に朱を以て圓形或は卵形を畫きたる、特種のものゝを以てせり』と (*Journal of the R. A. S. 1911*) 曰ひしが如く、*oo* 或は *o* の形を用ゐて、句讀を施せしものは、みな摩尼教經典なりとは其の他の人々によりても一般に認められたる所なりとす、此のとはたゞ一箇經典の形式上の事實として興味あるのみならず、若し果して此の見解にして誤るなくんば、實に各地に蒐集せられたる無数の小斷片文書を分類する上に於て、甚だ便利にしてまた重要な標準となすに足れり、何となれば、寸分の小斷片の如きは到底一々其の内容によりて之が性質を區別し得べきに非ず、多くは不明として葬り去らるべきを以て、此の際かゝる形式よりする標準を得ば、内容の不明なるに係はらず、其の性質を區別し得べければなり、余も亦た初めは此の見解を以て可能なりと思ひしも、然も此の如きは僅かの資料の上に立ちて複雑なる形式の上に、急に一定の標準を立てんとしたる誤りなるを悟らざる可らざるに至れり、何となれば前記堀氏が得たる此の佛典の斷片には、摩尼教經典の證憑として疑はれざりし *oo* の符合が、毎行讀點として用ゐらるゝのみならず、また彼に於て屢々認むる *o* の符合も、略ぼ句點と云ひ得べき場所に於て所々に用ゐらるゝを以てなり、摩尼教經典が *oo* を以て句讀を施すは事實なると共に、また普通の黒點二箇を用ゐること佛典等と同じきものもあ

り、要するにたゞ此の符合のみを以て摩尼經と定めんとする見解は今日絶對的に不可なりと云はざる可らず。

翻譯に關する注意

一、回鶻文字は o と u, ö と ü, γ と x, k と g, p と b 等の音を區別せず、同一文字を用ゐて之を表はせるを以て、文書に就て直ちに此等の音を區別せんとするは極めて難事なり、今の據る所泰西諸學者の音譯に鑑がみたれど、然も各家見を異にして規一せず、されば此の音譯に於ても現今のチャガダイ語をはじめ、諸方言を斟酌して轉寫したるもの少からず。

二、t と d とは元來文字の上に於て差異あれば最も普通に t と發音すべき語も、d と書かれたる場合には必ずず d を以て音寫せり。q は γ, x の上に二個の點を打てるものに對せしめり、或は r は各々 r 字の下に一個もしくは二個の點を打てるものに對せしめたり、然れども、今其の音價を知らず。

三、s と š (sh) とを字體の上より區別することは極めて困難なることなりとす、此の音譯に於ては、兩字形が明亮に書寫せられたるもの、外は、先輩諸學者の音譯と、現今の諸方言とに鑑みて譯寫せり。

四、二綴もしくは多綴語に於て中間の母音の發音は殆んどみな母音調和の法則に據れ

り。

五、二綴もしくは多綴語に於て中間の母音の省略せられたるものは音寫に於ても亦た之を省略して填補せず。

六、 γ λ は各々 γ λ の音を表出するに用ゐたり、これ回鶻文字が各々一字にして此等の音價を有するを以て、二字によりて寫すの不合理を避けんが爲なり。

七、原義を其の儘に邦文に譯する時は往々語を成さざるものあり、かゝる時は成るべく之に近き語を以て譯し、原義は（ ）中に收めて其の後に附したり。また譯語の上には差支なきも、其の語の位置が甚しく邦文に合せざるものは譯文に於ては適當の位置に之を移し、原位置にも譯語を配すれども（ ）中に收めて區別せり。

八、時としては原文に存せざる語を補ひて譯文の意を通ぜしめんとしたるものあり、斯る時は其の填補の語は「」中に收めたり。また原文に汚損ありて讀み能はざる時、私意を以て其の文字を補へるものあり、此の時にも填補の文字は「」の中に收めたり。

九、此の經は前述の如く漢文よりの翻譯なれば、其の語法語句の上に於て原文に従はんとし、普通の回鶻文と趣を異にせる所少からず、されば此の翻譯に於ても、常に漢文のものと同比較考量し、之によりて解釋の指針を得るを主義とせり。

1. xuzyanč tiläyür yinä xorya ta
財ヲ 求メ 再ヒ 毀害ニ
2. pütmäz yaling boyzi tutmaz aç(?) yoriyur
遂ゲズ 裸體ニテ(?) 食物ヲ 持タズ 徘徊シ
ärtingü(?) ämgäk.....
劇シキ 苦ミチ
3. öz biligsiz trs qilinčün bilmäz uqmaz kim
無智ニテ 邪 行ヲ 知ラズ 解セズ カル
人ハ
mäning(?) öz xi im
4.ča ämgätir tip,, incip yinä nga
苦シム ナリ カクテ 又タ
tngrikä burxanqa il-kä qanya(?)
天ニ 佛ニ 國ニ 君ニ
5. bägkä irinür öpkiläyür qut birmäz
主ニ 不幸ヲ齎ラシ 抗敵シ 幸福ヲ 與ヘズ
igidmäz tip(?) [äm] ti(?) bu
奉養セズ 今 此
6. xutsu [z] (?) tñliq-larqa trs biligin ayiy
不幸ナル(?) 人々ニ 邪 智 惡
qilinčün kitärmäk
業ヲ 滅シ
7. yrliqazun(?) kim uqzunlar bilzünlär,,
宣示セヨ カル 悟ラシメ 知ラシメ
人ニ
bu mnč
此ノ如キ
8. qutruzunlar tngri,, ol ödüñ
救ヘヨ 佛(天)ヨト 其ノ時
tngri (?)
(天)
9. burqan ögdi alqadi incä tip yrliqadi
佛 賞讚 祝願シテ 此ノ如ク 説キ 宣ヘリ
sadu sadu tidiqsiz bodi-
善哉 善哉 無礙 善
(梵 sadhu)
10. sv̄t sız uluy yrliqančuči köngüleri (?).....
薩 汝 大 慈悲者ノ 心
.....ikhlig tñl[ylar?]
衆生ノ
11. üçün kčni yol ⁽¹⁾suqa[nč]y nom.....
爲ニ 正 道 妙 法
12. ⁽²⁾qudrü tñglanglar siz-lärni üçü[n].....
諦 聽セヨ 汝等ノ 爲ニ

佛言。善哉善哉。無礙善

薩。汝大慈悲。爲諸邪見衆生。

問於如來正見之法。不可思議。

汝等諦聽。善思念之。吾當爲汝分別演說天地八陽之經。

13. kim ärtmiş burqan-lar nomladī tngri- (所ノ) 過去ノ 諸佛ノ 説キシ所ノ 天
yirli säkiz yukmak arviš
地 八 惑(?) 呪
14. nom bitig ämti ymä nomlayur kinki
經ヲ 今 説クベシ[此經ハ]未來ノ
burqanlar ymä nomlaqai (inč)ip(?)
諸佛モ 亦タ 説クベシ
15. yirdä tngri*dä* ang. aqiri ögütmiş kiši
地 天ノ間= 最上=(重ク?) 賞讃セラレ 人ト
於テ タルモノヲ
titir,, kiši yalnguqta aqari
云フ 人 界=於テ 上
16. yoq ol kim kiši tip titir,, yürügi çin
無キモノヲ 人ト 云フ 人生ハ 眞
kirtü titir,, köni kirtü
正 ナリ 眞 正
17. arıp köngüli qilinçi yangluq ägri ärmäsär,,
ニシテ 其ノ心 行ガ 誤リ 歪マ ガラバ
ät'öz qilinçi köni
身ノ 行 眞
18.ultun qilinçi köni titir,, ongdun
行ハ 眞 ナリ 右
qilinçi kirtü
行ハ 正
19. [titi]r(?) [turqaru köni?] kirtü yoruqin
ナリ(?) (常= 眞) 正ノ 道ヲ
yorisar ol timin kišikä sänür
歩マバ 此モ 直チ= 人= 數ヘラル
ノハ
20. ücün inčä bilmiş krgäk [nomuy?]
故= 如此 知ラザル可ラズ 法
törüg kiši itär kiši(?)
チ 人ガ 作り 人ガ(?)
21. aqarlayur igidür,, kim qayu tınly(?).....
尊嚴シ 育成ス 各 人
..... kiši(?) (umuy?)
(隣)
22. inaq tutsar ol tınliq-lar ymä
依セバ(保タバ) 此ノ 人々ハ 又
23. tidiysiz bodisvt siz inčä biling [qamay?]
無礙 菩薩 汝 此ノ如ク 知レ 一切
tınliq-lar öküskaip(?)
衆生ハ 多クノ

此經過去諸佛已説。

未來諸佛當説。
現在諸佛今説。

夫天地之間。爲人最勝最上者。貴於一切萬物。

人者眞也正也。
(1) 鮮本作正也眞也

心無虛妄。身行正眞。

左ノ爲眞。右ノ爲正。

常行正眞。故名爲人。

是知人能弘道。

道以潤身。依道依人。

皆成聖道。

復次無礙菩薩。一切衆生。

24. ädgü qilinç qilip kişi ät'özin bolur-lar
善 行ヲ 爲シテ 人 身ヲ 得[タリ]
inçip kişi ät'özin
此ノ如キ 人 身ヲ

既得人身。

25. qilinç qilmaz-lar kirtü nomuq qudup
行ヲ 爲サズ(彼等ガ) 正 法ヲ 破リ
trs tatur
邪 僻ノ

不能修福。背真

26. yangluq törüg tutar-lar,, tükäl türlüg ayıq
非 法ヲ 保持シ 各 種ノ 惡
qilinç qilur-lar,,
業ヲ 爲サバ(爲ス)

向僞。造種種惡業。

27. qaltı ät'öz qudsar üç yavlaq yolqa tüşär-
若シ 身 死スレバ 三 惡 道ニ 落チ
lär ärtüngü aqar ämgäk-
極 重ノ 苦惱

命將欲終。必沈苦海。受
種種罪。(1) 必沈二字古寫
本及鮮本並作沈淪。

28. kâ [ki]rür(?)-lär ol antaq aqar yaz oqlıy
ニ 陥ル[ベシ] 此ノ如キ 重 罪ノ 子
ayıq qilinçliy tınlıq-lar
惡 業ノ 人々等

若聞此經。信受不逆。

29. [bu n]omuq (?) isidip sizigsiz köngülin
[此ノ 經ヲ] 聞キ 不惑ノ 心ヲ以テ
kirtgünüp ayıqlamasar ol antaq
信ジ 惡シキヲ行ハザラバ 此ノ如キ

(2) 受古寫本及鮮本並作心。

30.da yazuqda aqar ämgäktä [qutyarur?]
罪ヨリ 重キ 苦ミヨリ [救ハレ?]
ämgäkiy talıi ögüz-tä
苦 海 ヨリ

即得解脫諸罪之難。出於
苦海。

31. önär mängülüg mängigä tägir-lär.....
出デ、 永久ノ 幸福ニ 入ル
...qari iyin.....
願ニ從テ

善神

32. küu közädü tutar-lar,, özi..... ödsüz
擁 護 シ 其ノ身ハ 不時ニ
③q[o]lusu[z](?)
(不時ニ)

加護。無諸障礙。延年益
壽。而無橫夭。

33. ölmüz,, täg kirtgünc köngül üçü[n].....
死セズ 此ノ如キ 信 心 ニヨリテ
...un utlisi(?) bolur,, anı üçün
報ヲ 得 此ノ 故ニ

以信力故。獲如是福。

回
鶻
文
の
天
地
八
陽
神
呪
經

第
五
卷

(五
四)

34. taqi nā timiš krgäk kim qayu tünliq
 又タ 何ゾ 云フヲ 要センヤ(...スル人ハ) 各 人
 bu nom bitigig bitisär 7
 此ノ 經ヲ 書キ(書カベ)
35. ⁽⁶⁾bi[tisä]r(?) azu bitisär oqisar tükäti
 書カシメ 或ハ 書キ 誦ミ 全ク
 (書カシメバ) (書カベ) (誦マバ)
- törüsincä ayayu aqarlayu tapinu
 法ノ如ク 尊 敬 禮
36. udunu tutsar,, ol ädgü qilinč sani saqasi
 拜 セバ 其ノ 善 行 數 慮
 yoq trk ödün ol tünliq
 無ク 速 時 其ノ 人ハ
37. burqan qutin bolur,, taqi ymä tidiqsiz
 佛 世尊ト 成ル 尙ホ 又タ 無礙
 bodisvt incä. biling qayu u
 菩薩 此ノ如ク 知レ 各
38. tünliq biligisiz ayıq qilinčly arıp trs
 人 知無ク 惡 業 アリテ 邪
 tattru törü-kä kirtgünč kirtgün-
 僻ノ 法= 信 念シ
39. sār tükäl türług ayıy qilinčly iş işläsär
 (...スレバ) 各 種ノ 惡 業ヲ 行ハバ
 ötrü xamay ayıy qilinč—
 則チ アラヌル 惡 (業ノ)
40. ly ⁽⁶⁾samnu trs nomluy tirti-lär ögz...lar?
 魔 邪 法ノ 外道
 (梵 tirthika)
 yi..... yaklar xuzqun(?).....
 惡魔鳥(?)
41. qa ulatı yavlaq bälgülüg xurq.....
 及ビ 惡キ 姿ノ
 tükäl tü.....
 全ク
42. yavlaq bälgülär alqu ävdä ⁽⁶⁾barqta.....
 惡キ 形相ノモノ 皆 家 =
 öl.....tür(?) täg täng(?)
 怖ルベキ
43. ig aqriy kälürür ämgäktür - yilin.....
 病 苦ナ 齋シ 苦シメ
 turqaru äv barq icintä ada
 常= 家 内= 苦

何況有人。盡能書

寫。受持讀誦。如法修行。

⁽¹⁾說其功德不可稱。不可量。無有邊際。壽終之後。並得 ⁽¹⁾ 鮮本無說字。

成佛。佛告無礙菩薩摩訶薩。

若有衆生。信邪倒見。

卽

被邪魔外道。魑魅魍魎

鳥鳴百恠。

諸惡鬼神。競來惱亂。

與其橫病。⁽¹⁾惡種惡注。受其苦

⁽¹⁾ 惡種惡注受其苦痛八字。鮮本作惡種惡注惡竹受其痛苦。古寫本作惡種惡注受其痛苦。

44. tuda qor yas ägsümäz ög xang oyul qız
 痛 毀 善 休マズ 母 父 子 女
 ①xaqadaş küng qul bir
 兄弟(?) 婢 奴 五
45. ikitigä qarısır otlı suvli tæg tütüslüg
 ヒ=(-ガニ=)反抗シ 火 水 ノ如ク 相戦フ=
 bolur,, äv i-äsi uz-
 至リ 家 主 常
46. atı bulqan(yo?)q öpkälig qadir sarsıy
 ニ 困亂シ(?) 苛 虐 暴
 yavlaq bolur,, incä bilmiş krgäk
 惡ノ人ト 成ル (カク 知ラザル 可ラズ)
- barca(sup.)悉ク
 47. ol yak içkäk qılincı ol tip,, birök
 此レ 惡 魔ノ 行 ナリト知ラザルベカラズ 苦シ
 antay ädgü ögli bar arıp
 彼ノ 善 知識 有ル フリテ
48. bu nóm bitigig ävintä oqıtsar ulatı üc
 此ノ 經ヲ 家ニテ 讀マバ (而シテ) 三
 qata oqıtmaş-ta bu
 度ノ 讀誦ニ於テ (此ノ)
49. munca türlüg adatuda alqu yoqadur
 此ノ如キ (種類ノ) 危害ハ 悉ク 除滅シ
ari igsiz tuqasız
 無病 無疾ト
50. bolur,, bitig oqımış ädgü qılincı.....
 成ル 經ヲ 讀ミン 善 行
tinliy ①otvuts
 人 淫
51. biligi ärtüngü küclüg arıp öpkä
 欲 甚ダ 強ク (アリ) 讀リ
di(?) artuy küclüg
 甚ダ 強ク
52. arıp ärtüngü ämgänsär biligsiz kün(i)?
 シテ 甚ダ 苦シマバ[マダ] 愚痴 嫉妬
 ①kövânöng qılincı artuq
 高慢ノ 行ヒ 甚ダ
53. küclüg ärsär,, bu muntaq nizvani-lar
 多(強)カ ラバ 此ノ如キ 煩惱ガ
 turqaru örlätsär,, ymä bu
 常ニ 生ズル時 又タ此ノ

痛。無有休息。

遇善知識。

爲讀此經三遍。是

諸惡鬼。皆悉銷滅。病即
 除愈。身強力足。

讀經功德。獲如是福。若
 有衆生。多於淫

欲瞋恚

①
 愚痴慳貪嫉妬。

(1) 鮮本古寫本並作癡。

54. nom bitig oqısar ayayu aqarlayu tapınu
經ヲ 讀ミ(マバ) 尊 敬 禮
udunu tutsar tåg üö
拜 シ(セバ) (又タ) 三
55. qata oqısar bu munça türlüg yavlaq
度 讀誦スレバ 此ノ如キ (種類ノ) 邪
bilig alqu alqınur sünär
欲 悉ク 除 滅
56. amrilur,, ädgü ögli yrliqançüci köngül
靜止シ 善 知識 慈悲 心
ögrünçü köngül tüz köngül ulati
歡喜 心 善 心 及ビ
57. burqanlar biliningä tägir nom ülüşin
佛 知= 到達シ 法 分チ
bolur,, tayi ymä tidiqsız z
得 尙ホ 復タ 無礙
58. bodisvt qayu tınlıq itıglig ⁽¹⁰⁾yaratıgıy iş
菩薩ヨ 各 人 爲 作ノ 事
ködük kánt ulus ävbarq
衆トシテ] 町 國 家ヲ
59. itgäli yaratqali saqınç saxınsar näng
作 爲セント 欲セベ(考ヲ 考ヘナバ) 先ヅ(何ヨ
asa..... bu nom bitigig ol yirdä
此ノ 經ヲ 其ノ所ニテ
60. üö qata oqımış krgäk anta(?).....
三 度 讀マザル可ラズ
tam tuqaru(?) tubraq(?)
塔ヲ 築キ(?) 土ヲ
61. yoquru iş ködük timin (baylamış?).....
積ム 事 業 直チニ
[küntin?] sïngar taqdin sïngar
南 方 北 方
62. ikidin ⁽¹¹⁾bulnng,, anta ulati (xanlar?)
兩 隅(?) 及ビ
küdanlig äv uluq kiçig qapay
客 屋 大 小ノ 門
63. quduy uçuy taş soyqu ⁽¹²⁾tagırman aqılıy
井 竈 石 臼 磑 庫
kömsülüg ulati yilqi-
藏 及ビ 家畜[ノ爲]

若見此經。信敬供養。

即讀三遍。愚痴等惡。並皆除滅。

慈悲喜捨。

得佛法分。復次無礙

菩薩。若善男子善女人等。興有爲法。

先讀此經

三遍。築塔

動土。安立家宅。南堂北堂。

⁽¹⁾ ⁽¹⁾ ⁽²⁾
東廂西廂。厨舍密屋。門戶
(1) 廂鮮本作序
(2) 密古寫本鮮本並作客

井竈。磑庫藏。六畜

64. *ya atly* ⁽¹³⁾*kişikä* ⁽¹⁴⁾*butayly qatagi tözü*
 = 名付ケタル 櫃(?) 園 = 至ル迄 悉ク
tükäti itmış krgäk ötrü
 完全 = 成サザル可ラズ (技 = 於テ)
65. *ol ödün yir altınqı-lar küclüglär*
 爾ル 時ハ 地 下 = 在ルモノ カアルモノ
⁽¹⁵⁾*xaşincıy-lar ölütcı-lär*
 大ナルモノ 殺スモノ
66. *qıncı-lar alqu kitgäi-lär,, basi kün*
 苦ナ與フルモノ(?)等 スベテ 逃レ去ルベシ ? 日
yoruqi ai ärkligi özüm
 遊 月 王
67. *yak ärklig qan suu sin* ⁽¹⁶⁾*başlaqucı qaşincıy*
 魔 王 軍 帥(?) 大ナル
xorqıncıy ärkliglär
 恐ルベキ 諸王
68. *a...lari(?) bu kün yoriyi ai ölütcı ärklig*
 此ノ 日 遊 月 殺 將軍
tai sü sarıq ⁽¹⁷⁾*uraguluq*
 太 歲 黃 幡?
69. ⁽¹⁸⁾*ırbiz xudruqi yumuzuyug biş tubray*
 豹 尾 溫和ナル(?) 五 土
ärkligi yir tıgri öngtün
 王 地 神 東ノ
70. *kök luu kidin aq* ⁽¹⁹⁾*bars küntün q[izil?]*
 青 龍 西ノ 白 虎 南ノ [赤キ]
sayzyan ⁽¹⁹⁾*kidin qıu*
 雀(鶺) 北ノ 黑
71. *yılan altı qav* ⁽²⁰⁾*yarasmazı iki (ygrmi?)*
 蛇 六 甲 ? 十 二
[är]kligi(?) tubraq dayı qarı
 神 土 中ノ 老
72. *başı atlıqı yüzülüki* ⁽²¹⁾*bataqlı daqı*
 將 名高キ 沼ノ 中 =
a[şu]luı(?) luu-si xamay yaklar yil-
 龍 一切 鬼
73. *biklar adrtacı ärkliglär alıy yasar yoqadur*
 魅(?) 諸種ノ(?) 王將等 スベテ 滅 亡シ
yirig tubraqıy orun
 地 土 居所

欄園。

日遊月殺。大將軍太歲。
 黃幡 (1) 鮮本無大字

豹尾。五土地神。

青龍白虎。朱雀玄

武。六甲禁諱。十二諸神。
 土府
 (2) 府鮮本作尉古寫本作慰

伏龍。一切鬼魅。

皆悉隱藏。

74. nuy bos qudur-lar iray tazarlar bodsuž
 ナ失ヒテ 隠レ 遠ク 逃レ 形無ク
 köligäsiz barir-lar ada
 影無キニ 至リ 危

75. tuda xilu umazlar itmiş yaratmış yangi
 害ヲ 爲ス 能ハズ 爲 作シタル 新
 äv bary iäsingä xuda-
 家ノ 主ニ 天恵

76. tur xutluγ, qivliγ bolur,, yaš turxaru
 アリテ 福德アリ 權威アル[人ト]成リ 生ハ 常ニ
 ögrünçüü mängin ärmägi(?) i
 歡樂 幸福 ナルヲ

77. bolur,, bái barimly bolur,, ärtüγ
 得 富 裕ノ[人ト] 成リ 多ク
 ämgänmätin xazyänc ögin kirür
 苦シムコト無クシテ 利得ノ 思慮ヲ(?) 生ズ(入ル)

78. azu iray baryali saqinsar azu suγ sulasar
 若シ 速ク 行カント 欲シ 或ハ 軍ニ 從ガヒ
 azu at ⁽²⁾γol tiläsär
 或ハ 名 道ヲ 求メ

79. azu sataq-ya yuluqya barsar alqu ašilür
 或ハ 賣(=) 買ニ 從事セバ 皆ナ 利ヲ得(増)
 öqli xizi uruqi
 殖ス) 子女 苗

80. tariqi brqari(?) büsüki üklilür aš(ilür?)
 種 ? 嬰孩 繁 昌シ
 ög(?) qang oyul qiz-qa
 母 父ハ 子女ニ

81. yrliqançüci bolur,, oqul qiz ögi[ngä
 慈悲者ト 成リ 子 女ハ ヲノ母
 qang ?]inga tapraqsay bolur
 父ニ 孝敬ト 成リ

82. xaxadaš bar yutuz ymä bir ikinti-kä
 仲間(?) ナル 奴婢 亦タ 互ヒニ(一ガニニ)
 ärtüngü ämräy bolur,, nä
 極メテ 親愛ト 成リ 何事モ

83. köngülintä saqimışi alqu köngülcä bolur,,
 心ニ 欲セシコトハ 皆 意ノ如ク 成就ス
 birök xinliqya
 若シ 不幸ニ

(1) 遠屏四方。形銷影滅。

(1) 屏四二字鮮本古寫本並作避佗。

(2) 不敢爲害。甚大吉利。得德無量。善男子。興功之後。堂舍永安。屋宅牢固。

(2) 德鮮本古寫本並作福。

富貴吉昌。不求自得。

(3) 若遠行從軍。仕官

(3) 若下鮮本有欲字。

興生。甚得宜利。

門興人貴。(4)父

(4) 父下古寫本有母字。

慈子孝。

男忠女貞。兄恭弟順。夫妻和睦。信義篤親。

所願成就。若有衆生。

84. kirsär,, azu uqri tutsuqsar basar
 陥リ(ラベ) 或ハ 盜賊ガ 拘ヘ(ベ) 縛リ(...ラベ)
 boyuqulasar toyisar tungla-
 繫ギ(...ガバ) 撃テ(...タバ) 虐グル
85. sar ymä bu bitigig üç qata oqisar
 時ハ 又 此ノ 經ヲ 三 度 讀誦セバ
 alqu boš bolur,, tayi
 スベテ 解脱ヲ 得 尙ホ
86. ymä kim qayu tınlıy siziksiz kirtgünç
 復タ (...スル人ハ) 各 人 惑フコト無ク 信
 köngülin bu bitigig
 心ヲ以テ 此ノ 經ヲ
 d(sup).
87. bitisär bitisär oqisar oqisar ayayu
 書キ(カバ) 書カシメ(バ) 讀ミ(マバ) 讀マシメ(バ) 尊
 aqarlayu tapınu udunu
 敬 禮拜 供養
88. tutsar,, antay bar ol tınlıy örtkä
 セバ (此ノ如クアル) ソノ 人ハ 火中ニテ
 örtänmägai suvda ölmägai
 焚ケズ(ザラン) 水中ニテ 死セザルベシ
89. taqda taš yirdä qanta yorisar bars
 山ニ 石 地ニ 何處ヲ 歩ムトモ 虎
 irbis büri ulatı yavlay
 豹 狼 及ビ 惡
90. tınlıq-lar alqu täzär xamay xutlar(?)
 人 等 皆 逃レ 各 善
 [wa]qşiklar(?) uzatı basa küyü
 神 常ニ マダ 衛
91. közädü tutar-lar,, ang kinintä tö(p...?)süz
 讓 シ 其ノ 後 無上(?)
 yolya kirür taqi
 道ニ 入ル 尙ホ
92. ymä qayu kişi artuq yalyan igid savlıq
 復タ 各 人 多ク 詐 偽ノ 語
 çası savly otun
 不正ノ 語 激怒ノ(?)
93. savly sarsiy savly ärsär,, ymä nom bitigig
 語 背理ノ 語 アラバ 又タ[此ノ] 經ヲ
 tutsar sözläsär
 保持(セバ) 讀(マバ)

忽被縣官拘執。盜賊牽挽。

(1) 執鮮本作聚。

暫讀此經三遍。即得解脱。

若有善男子善女人。

受持讀誦。爲他書寫八陽
 經者。

設入水火。不被焚漂。

或在山澤。虎狼猛獸

(2) 虎狼猛獸屏跡不敢入字。
 鮮本古寫本並作虎狼屏迹
 敢不搏噬。

屏跡不敢。善神衛

謬。成無上道。

若復有人。多於妄語綺語

第五
 卷

(3) 惡口兩舌。若能受持讀

(3) 惡口兩舌。鮮本古寫本並
 作兩舌惡口。

回
 鶴
 文
 の
 天
 地
 八
 陽
 神
 呪
 經

(六〇)

94. oxisar tiltagi bu tört türlüg mün xadaqda
 誦セバ 永ク 此ノ 四 種ノ 罪 過ヨリ
 kitâr,, tört
 逃レ 四
 誦此經。永除四惡過。
95. türlüg tidiqsız arıy til bolur,, tayı ymä
 種ノ 無礙 清淨 辯ヲ 得 更ニ 又タ
 xayu tınlıy artuq
 各 人 多クノ
 得四無礙辯。而成佛道。
 若善男子善女人等。
96. ayıy xilinöly arıp ät'öz qudsar ymä
 惡 行有リタルモノハ 其ノ身 死スレバ マタ
 tamuqa barmışı krgäk
 地獄ニ 行カザル可ラズ
 父母有罪。臨終之日。
 當墮地獄。受無量苦。
97. incip oyli xızı ög qang ücün bu
 此ノ時 子 女 ヲノ母 父 ノ爲ニ 此ノ
 nom bitigig yiti qata
 經ヲ 七 遍
 其子即爲讀此經七遍。
98. oxisar ölmış ög xang üzüti antay oy
 讀マバ 死セシ 母 父ノ 業ハ 等シク 亦タ
 qutruluy tngri
 解脱 天
 父母即離地獄。
99. yiringä barir burxany körür,, nomın
 = 至リ 佛ヲ 見 法ヲ
 isidür,, nom közi yaruyur
 聞キ 法 眼 輝キ
 而生天上。見佛聞法。
100. toqmaz biligkä tägir,, burxan yolınga(?)
 無生 知ニ 達シ 佛 道ニ
 kirür,, ol ödün tidiqsız
 入ル 此ノ 時[佛] 無礙
 悟無生忍。以爲佛道。佛
101. bodısvtqa incä tip yrlıqadı(?),
 菩薩ニ 此ノ如ク 宣 示セリ
 ymä kirtgünç
 又タ 信
 告無礙菩薩。毗婆尸佛時。
102. köngülüğ upası upasanc-lar bar ärti,,
 心ナル 優婆塞 優婆夷等 アリキ
 (梵 upasaka) (梵 upasika)
 tars tıtru nom törü yak içkäk-
 邪 僻ノ 法 鬼 魔
 有優婆塞優婆夷。心不信
 邪。
103. kig kirtgünmäz ärti,, siziksiz bir köngülin
 ナ 信セズ (アリキ) 惑ナク 一 心ニ
 bu nom bitigig tutar bitiyur
 此ノ 經ヲ 保持 書寫
 敬崇佛法。書寫此經。

104. oqiyur ayayur aqarlayur tapinur udunur
讀誦 崇 敬 禮 拜

arti, nā türlög ⁽¹⁰⁾ itig
セリ スベテ(各種ノ) 爲

105. yaratıy bar ärsär körümci yoltuzci-qa
作ス可キコトアル アラバ 識者 指導者 =

ayıtmaz itär arti, kirtü u
問フ無クシテ 爲シ (タリ) 正

106. köngül kirtü kirtgünc ücün turqaru puşi
心 正 信ヲ 以テ 常 = 布施

ulati alti paramitqa
及ビ 六 波羅蜜多 = (梵 paramitā)

107. qataylanur arti, anölayu xataqlanip
精進努力 セリ 此ノ如ク 精進シテ

burqan(?) yolin tükätü burqan(?)
佛 道 = 達シ 諸佛

108. lar-ning aqmaz artamaz ariy turuy ät'öz
ノ 惱 = 無ク 妨害無キ 清淨 永久ノ 身ヲ

bolti,, tüz kärinçsiz tuimaq-
得 善妙 無等ノ 悟道

109. qa tägdi,, tözü yaruq atly burqan(?) bolti,,
= 達シ 普 光ト 稱スル 如來ト 成レリ

klp ödi uluy tolu
劫 時ヲ 大 滿ト
(梵 kälpa)

110. atly ulusi xidiqsiz bulungsuz atly buduni
名ケ 國ヲ 無邊 無隅ト 稱シ 民ハ

alqu (bodisvtlar yoriqanča?)
皆ナ 菩薩ノ 行ヒ(歩ミ)ノ如ク

111. yoriyur bolunçesuz nom bosqurur,, taxi
行ヒ(歩ミ) 無所得ノ 法ヲ 學フ 復タ

ymä tidiqsiz bodisvt siz inçä
又 無礙 菩薩ヨ 汝 此ノ如ク

112. biling bu bitig bu çambudivip yir suvdä
知レ 此ノ 經ハ 此ノ 閻浮提 世界(陸ト水)
(梵 jambudvīpa)

xayu xayu yirdä budunta
各 所ノ 人民 =

113. bar ärsär anta säkiz bodisvtlar äzruna
持タル、 時ハ 八 菩薩 梵天

xormuzta tagri-lär ulati,,
帝釋 天 及ビ

受持讀誦。(1)所作所爲。

(1) 古寫本鮮本並無所作爲四字。

須爲卽作。一無所問。

以正信故。兼行布施。平等供養。

阿彌陀文の天地八陽神呪經

得無漏身。成菩薩道。號曰普光如來應正等

覺。劫名大漏。

(2) 漏古寫本及鮮本並作滿。

國名無邊。但是人民。行菩薩道。

無所得法。以是經威德。獲如是報。復次無礙菩薩。

(3) 古寫本鮮本並無以是以下八字。

(4) 此八陽經。行在閻浮提。在在處處。

(4) 此字下鮮本有天地二字。
(5) 鮮本無在字。

有八菩薩。諸梵天王。

第五卷

(六二)

114. qamay yaruq tngirilär qutlar waqsıklar
一切ノ 明ラケキ 神 靈
turqaru xua yavisqun yidin
常ニ 華 蔓 好
115. yaparın incä ayayur aqarlayur tapınur
香ヲ以テ (此ノ如ク) 崇 敬 禮
udunur-lar {qaltı burqanlarqä
拜スルコト 恰カモ 諸佛ニ
116. tapınurca burxanlar-da adruqsuz tutar-lar,,
拜スルガ如ク 諸佛ニ 異ルナシ (保持ス)
taqi ymä tidiqsiz bodisvt
復タ 無礙 菩薩ヲ
117. qayu tüzünlär oqlı tüzünlär xizi xamay
各 善 男子 善 女人等 一切
tınlıylar üçün bu nom
衆生ノ 爲メニ 此ノ 經
118. bitigig nomlasar ⁽²²⁾täriäg yorugin oqsar
ナ 説キ 深キ 道理ヲ 解キ
ötkürsär ärtingü tüz yiltiz
悟リ 極メテ 根本ノ
119. nomuy oqsar ol tınlıy ät'özi burqanlar
法ヲ 解セバ 其ノ 人ノ 身ハ 佛
ät'özi titir,, köngüli burqan-
身 ト云フベク 其ノ心ハ 佛
120. lar köngüli ⁽²³⁾ät'özi titir,, nä üçün tisär
心 身 ナリ 何 故ゾト云ハバ
ol tınlıy turqaru bilgä
此ノ 人ハ 常ニ 智
121. bilig közin adruq adruq alqanäsiz körklä
慧ノ 眼ヲ以テ 種 種 無盡ノ 美
öng körür,, ol öng
色ヲ 見ル 此ノ色
122. körk tüzi yiltizi yoy xuruy ärür,, ol
相ハ ツノ根 本 無 空 ナリ 此ノ
yoquy bilir(?) bilgä bilig
無ヲ 知ル 知 慧ハ
123. burqanlar biligi titir,, anı üçün tınlıqlar
佛 知 ナリカ、ルガ故ニ 人々
ädgü köni yoläi yiräi i
善 眞ノ 指 導者ト

一切明靈。圍繞此經。香華

供養

如佛無異。佛告無礙菩薩
摩訶薩言。

若善男子善女人等。爲諸
衆生。

講說此經。深達實相。得
甚深理。

⁽¹⁾即知身心佛身法心。

(1) 知下古寫本有人字。

⁽²⁾所以能知。即是智

(2) 古寫本鮮本並無是字。

慧眼。常見種種無盡色。

124. bolup alqu törüg yoq körsär,, ol tünliý
 ナリテ スベテノ 法ヲ 無ト 見バ 此ノ 人ノ
 köngüli biligi burqan-lar
 心 知ハ 佛ノ

125. köngüli biligi titir,, qaltı inçä bilsär öng
 心 知 ナリ 此ノ如ク 知ラバ 色

körk ulatı alti
 相 及ビ 六

126. түrlüg yaqıda qutrulur burxan xutın bolur,,
 種ノ 賊ヨリ 救ハレ 佛 世尊ト成ル
 ol kim öng
 コノ (モノハ) 色

127. körk titir,, yoy ymä ol'oq ärür,, ol
 相ト 稱スルモノハ 又タ無 (又タ) ナリ コノ
 kim yoq titir öng körk
 無ト 稱スルモノハ 又タ色 相

128. ymä ol'oq ärür,, öngdä öngi yoq boltuqmaz
 (又タ) ナリ 色ヨリ 外ニ 無 無ク
 yoqta öngi ymä
 無ヨリ 外ニ 又タ

129. öng körk boltuqmaz ulatı ⁽²⁵⁾ aşamaq saqınç
 色 相 無シ 而シテ 受 想
 qılınç bilig alqu inçä
 行 識 皆ナ 此ノ如ク

130. bilmiş oqmış krgäk,, inçä ötkürü usar
 了 解 セザル可ラズ カク 悟リ 能ハバ
 ol tünliý ät'özi tüzün
 此ノ 人ノ 身ハ 妙

131. önglüg burxan titir,, ymä xulyaqı turqaru
 色 如來ト 稱ス 又タ 耳ハ 常ニ
 adruq adruq alqınçesiz
 種 種 無盡ノ

132. ün isidür,, ol kim ün titir yoy quruy
 聲ヲ 聞ク コノ 聲ト 稱スル 又タ無 空
 ymä ol'oq ärür,, ol kim yoq
 (又タ) ナリ 此ノ 無

133. xuruy titir,, ün ymä ol'oy ärür üntä
 空 ナルモノハ 又タ聲 (又タ) ナリ 聲ヨリ
 öngi yoq xuruy boltuqmaz
 外ニ 無 空 無ク

色

即是空。空即是色。

受想行識亦空。

即是妙

色身如來。耳常聞種種無盡

聲。聲即是空。

空即是聲。

134. yoqta öngi ymä ün boltuqmaz inčä
無ヨリ 外ニ 又タ 聲 無シ カク
ötkürü usar ol tünlir
悟リ 能ハバ此ノ 人ハ
135. tüzün ünglüg burqan titir,, ymä burni
妙 音聲 如來ト 稱ス 又タ 鼻ハ
turqaru adruy adruy y
常ニ 種 種
136. alqinäsiz yid yipar yidlayur,, ol kim yid
無盡ノ (薫ル)香ヲ 嗅グ 此ノ 香
yapar titir,, yoy xuruy ymä ol'
ナルモノハ 又タ無 空 (又
137. oq ärür,, ol kim yoy xuruy titir yid yapar
タ) ナリ 此ノ 無 空 ナルモノハ 又タ香
ymä ol'oq ärür,, yid yaparda
(又タ) ナリ 香ヨリ
138. öngi yoy xuruy boltuqmaz yoyta öngi
外ニ 無 空 無ク 無ヨリ 外ニ
ymä yid yapar boltuqmaz,, inčä
又タ 香 無シ カク
139. ötkürü usar ol tünlir yapar ⁽⁶⁾yoqmak
悟リ 能ハバ 此ノ 人ハ 香 積
tip burqan titir,, ymä tilin
(ト名付クル) 如來ト 稱ス 又タ 舌ヲ以テ
140. adruy adruy alqinäsiz tatay tatar,, ol
種 種 無盡ノ 味ヲ 味フ 此ノ
kim tataqlı tip titir r
味ト 名付クルモノハ
141. yoy xuruy ymä ol'oq ärür,, ol kim yoy
又タ無 空 (又タ) ナリ 此ノ 無
xuruy tip titir,, tatay ymä
空ト 稱スルモノハ 又タ味 (又
142. ol'oq: ärür,, tataqda öngi yoy xuruy
タ) ナリ 味ヨリ 外ニ 無 空
boltuqmaz yoqta öngi tataqlı
無ク 無ヨリ外ニ 味ヲ持テル
143. tataq boltuqmaz inčä ötkürü usar ol
味 無シ 此ク 悟リ 能ハバ 此ノ
tünliq nom ögrünçü atly burqan
人ハ 法 喜 (ト名付クル) 如來ト

即是

妙音聲如來。鼻常鼻種種

無盡香 香即是空。

空即是香。

即是香積如來。舌常

了種種無盡味。味即

是空。空即是味。

即是法喜如來。

144. titir,, ymä ät'özi turqaru adruq adruq
 稱ス 又タ 身ハ 常ニ 種ニ 種
 alqinčsiz säviklig bürtmäk
 無盡ノ 快キ 觸ナ
145. bürtär,, ol kim bürtmäk titir,, yoy
 覺(觸ル)此ノ 觸ト 稱スルモノハ 又タ無
 ymä ol'oq ärür,, ol kim yoy quruy
 (又タ) ナリ 此ノ 無 空ト
146. titir,, bürtmäk ymä ol'oq ärür,, bürtmäktä
 稱スルモノハ 又タ觸 (又タ) ナリ 觸ヨリ
 öngi yoy xuruy boltuqmaz
 外ニ 無 空 無ク
147. yoqta öngi ymä bürtmäk boltuqmaz,,
 無ヨリ 外ニ 又タ 觸 無シ
 incä ötkürü usar,, ol tünliq
 此ク 悟リ 能ハズ 此ノ 人ハ
148. bilgä yaruq burqan titir,, ymä köngüli
 知 明 如來ト 稱ス 又タ 心
 köküzi turqaru adruq adruq
 意(胸)ハ 常ニ 種 種
149. alqinčsiz törü saqınur adırar ol kim törü
 無盡ノ 法ナ 思慮 分別ス 此ノ 法
 titir,, yoy xuruy ymä ol'oq
 ト稱スルモノハ 又タ無 空 (又タ)
150. ärür, ol kim yoy xuruy titir,, törü
 ナリ 此ノ 無 空ト稱スルモノハ 又タ法
 ymä ol'oq ärür,, törütä öngi ymä
 (又タ) ナリ 法ヨリ 外ニ 又タ
151. yoy xuruy boltuqmaz yoy xuruy-da öngi
 無 空 無ク 無 空ヨリ 外ニ
 ymä törü boltuqmaz incä ötkürü
 又タ 法 無シ 此ク 悟リ
152. usar ol tünliq nom yaltırlıq burqan
 能ハズ 此ノ 人ハ 法 明(輝ク) 如來ト
 titir,, ymä xamay tüzünlär bu
 稱ス 今 各 善衆ヨ 此ノ
153. ⁽²⁷⁾ilanur yiltizi işi kötüki nıyuray bälğüşi
 増上スル 根ノ 働 作ハ 能ク 顯現セ
 bu ärür,, kim qayu tünliq
 (コレハ) ナリ (モノハ) 各 人

身常覺種種無盡觸。

觸即是空。空

即是觸。

即是

⁽¹⁾智明如來。意常

(1) 明解本作勝。

⁽²⁾思想能分別種種無盡法。

法即是空。

(2) 古寫本及鮮本並無能字。

空即是法。

⁽³⁾即是法明如來。善男子觀

此

(3) 古寫本及鮮本並無觀字。

⁽⁴⁾六根顯現。人皆空口

(4) 古寫本鮮本並無空字。

154. muni ötkürü usar yangılınadın köni uquca
之ヲ 悟ルヲ 得テ 誤ルコトナク 正シキ 解釋ヲ
nomlasar ol tñliq
説示セバ 其ノ 人ハ

155. burqanlar yolınga kirmış-kä sanur,, birök
佛 道ニ 入りタルモノニ 數ヘラル 若シ
muni uqmadın adınsıyraq
之ヲ 悟ラズシテ 他ニ

156. adıra tutsar,, azu ayıy qılınça iyin
分別シ (セバ) 或ハ 惡 行ニ 故意ニ
barip tars tatur qılınç
入り 邪 僻ノ 行ヲ

157. qılsar ol tñliy yirtinçüdä tagzınur azu
爲サバ 其ノ 人ハ 世間ニ 流轉シ 或ハ
üç yavlay voltayı ämgäk
三 惡 道ニ於ケル 苦シミヲ

158. ämgänür,, tüzünlärim ädgüg ayıqıy
受ク(苦シム) 善業ヨ 善 惡ヲ
(28)kirtkünmiş krgäk (29)kim kin kirtkün
信ゼ ザル可ラズ 若シ此ノ後 信ゼ

159. näsär,, tayı ymä tüzünlärim xamay
ザラバ 尙ホ 復タ 我ガ善業ヨ スベテノ
tñliq-larning köngüli ät'özi i
人々ノ 心 身ハ

160. burxanlarnıg nom idisi titir,, kim xayu
諸佛ノ 法ノ所有者 ナリ 人ハアラユル
üç ayılıy iki ygrmi
三 藏 十 二

161. bölük nomuy tükäti köngülintä tutar,,
部ノ 經ヲ 悉ク 心中ニ 保有ス
anöloyu qaltı (30)kägdäkä kün
如 來ガ 紙ニ 日

162. bitig täg,, sansız tımän azunta baru
記ノ 如シ 無數 萬ノ 世 以來
unitmadın içqıumadın
忘レズ 失ハズ
u(sup.)

163. tutar,, oyri boltuyta adnaqu-qa boşyurur
保持シ 機會ノ 存スル時ニ 他人ニ 教ヘ
ulayur alxınçqatagi qılça
結ビ付ケ スベテ 髮毛程モ

常説之。⁽¹⁾若説善語。善法常轉。

(1) 若説二字古寫本作説其。

即成聖道。⁽²⁾若

(2) 鮮本無若字。

⁽³⁾説邪語。惡法

(3) 古寫本及鮮本説字下並有其字。

常轉。即墮地獄。

善男子。善惡之理。不得不信。

善男子。人之身心

是佛法器。亦是十二

部大經卷也。

無始已來。

轉讀不盡。

164. ägsümaz tägsilmaz bosulmaz ardamaz
 欠ケズ 變セズ 損セズ 毀レズ
 ulqūmaz ol burqanlar-ning kömsü-
 盡キズ コレ 如來 ノ 藏
165. si aqilīyī titir,, kim köngül bilir nom
 庫 ナリ (...スル人ハ) 心ヲ 知リ 法ノ
 yiltizin köngül tüzün körmiş
 根本 心ノ 根本ヲ 見
166. bilmis̄ tūlīȳ ärsär,, ol timin anī körür
 識リタル 人 アラバ(其ノ人ハ) 直チニ 之ヲ 見
 anī bilir anī ötkürür anta-
 之ヲ 知リ 之ヲ 悟ルベシ 此レ
167. da öngi arqant prtakabut ulatī xamay
 ヨリ 以外ノ 阿羅漢 辟支佛 及ビ 諸
 (梵 Arhat) (梵 Pratyēka Buddha)
 särväklär xamay nīzvani basmīs
 聲聞(梵 Srāvaka) 諸種ノ 煩惱ニ 陷リシ
168. yalnguqlar alyu muni bilmāz oqmaz
 人々ハ スベテ 之ヲ 知ラズ 解セズ
 ötkürü umaz-lar,, tüzünlärim kim
 悟ル 能ハズ 我ガ善衆ヨ (...スル人ハ)
169. qayu tūlīy-lar bu nom bitigig oqip töbsüz
 各 人 此ノ 經ヲ 讀ミ 底無キ
 (22) tärīäg yoruyin ötkürü
 深キ 道理ヲ 悟リ
170. usar timin ol tūlīy köngüli ät'özi
 能ハズ 直チニ 此ノ 人ノ 心 身ハ
 burxanlarniug nom idisi i
 佛 法ノ 所有者
171. titir,, autada öngi yalnguq tūliq-lar
 ナリ 其ノ 他ノ 人 々等
 asruk kiši täg muna tana
 醉ヒタル 人ノ 如ク 此レト 彼レトヲ
172. ədinu umadin yangluq saqinē turqursar
 分別シ 能ハズシテ 謬 見ヲ 生ズレバ
 inčä bilmāz bu māning öz
 (此ノ如ク知ラズ) 此ノ 我レ 自ラノ
173. köngülüm ät'özüm burxanlarniug nom tūzi
 心 身ハ 佛 法ノ 根
 yiltizi ärür,, tip ötrü
 本 ナルヲ知ラザル ナリ 茲ニ於テカ

不損毫毛。如來藏

經。唯識心見性

者之所能知。

非諸聲聞凡夫

所能知。善男子

讀誦此經。深解真理

即知身心是佛法器。

若醉迷不醒。

不了自心

是佛法根本。

回
體
文
の
天
地
八
陽
神
呪
經

第
五
卷

(六八)

174. ol tñlry bu yirtinçüdügi ügüzkä tägzinürçä
 此ノ人ハ此ノ世ノ海ニ流轉スルガ如ク
 çumnar patar tägzinür,,
 沈ミツ 沈ミツ 流轉シ
175. üc yavlay yolqa tüšär,, sansiz tümän
 三 惡 道ニ 墮チ 永劫(無數萬)
 azunta tuqar ölür talui i
 世界ニ於テ 生 死ノ 海
176. ügüztä ämgäk ämgänür,, burqanlarınug
 (海)ニ 苦 痛シ 佛ノ
 nomın atın işidmäz,, ol
 法 名ヲ 聞カズト 此
177. ödün biš yuz tngri oqlanı ol quvryda
 時 五 百 天 子 此ノ 群中ニ
 ärür ärti-lär,, tngri
 在リ (天)
178. burqanta antay adinçy suqançy tataqlıy
 佛ヨリ カ、ル 種々 妙 味ノ
 nom işidip nom közläri
 法ヲ 聞キ 法 眼
179. aridi ügürdi savıntı-lar,, alxuyuu tüz
 清淨トナリ 歡 喜シテ(セリ) 悉ク 善妙
 kärinçsiz burqan qutınga
 無等ニ 佛 世尊ニ
180. köngül turqurdi-lar,, ol ödün tidıqsız
 [歸依ノ]念ヲ 生ゼリ 此ノ時 無礙
 bodısvt taqi inçä tip ötüg
 菩薩 復タ カク(曰ヘリ) 希
181. ötündi,, bu yirtinçüdügi xamay tñliq-larda
 請シテ曰ヘリ此ノ世ニ於ル 各 人ニ
 toqmay ölmäk bu iki
 生 死ノ(此ノ) 兩
182. törü ärtıngü aqar titir,, toyduqda kün
 法ハ 極メテ 重大 ナリ 生ル、ニ當リテ 日ヲ
 talulamaz ödi tägdügdä
 擇バズ 時 至ルトキハ
183. ötrü toqar,, öltügdä kün talulamaz ödi
 則チ 生レ 死スルニ當リテ 日ヲ 擇バズ 時
 tägdügdä ötrü ölür
 至ルトキハ 則チ 死ス

(1) 流轉諸趣。

(1) 轉字古寫本鮮本並作浪。

墮於惡道。永

沈苦海。不聞佛法名字。爾

時五百天子。在大衆中。

聞佛所說。得法眼

淨。皆大歡喜。卽發無等
 等

阿耨多羅三藐三善提心。
 無礙菩薩復白佛言。

世尊。人之在世。生死

爲重。生不擇日。時至

卽生。死不擇日。時至卽
 死。

184. nā ücün yinä ölüg kargaksız yiduğ
何ノ故ニカ 復タ 死セル 要無キ 臭キ(香ヘレ)
ät'öz ücün kün talulayur,,
身ノ爲ニ 日ヲ 擇ブヤ
185. ädgü küntä ädgü ödtä timin taşqarur
吉 日 良 辰ニ於テ 直チニ 外ニ出ダシ(?)
uluy ⁽³¹⁾törü tuqu id.....lar
大 殯 葬(?)
186. törü tuqu qılmışta kin s... ki ol'oq
殯 葬(?)ヲ 營ミタル 後 マタ
ävdä barqta ada tuča
家 = 危 害
187. bolmadın barmaz,, ig aqrıy ölüm bolur,,
生ゼザルニ 非ズ 疾・病 死没シ(ト成リ)
arï barım saöülur töpölür,,
貨 財ヲ 散ズルモノ 多ク
188. taqı ymä antaq bolur ol xapay tumar
尙ホ 復タ 此ノ如キニ 至ル 其ノ 門ヲ 閉ザスモノ
antaq a.....nur nā tusu boltı
此ノ如ク 如何ナル 利益 アリテカ
189. ol ädgü kün ädgü öd körmışi,, amti
此ノ 吉 日 良 辰ヲ 見定ムルヤ 今
tngrim muntay tars tatur u
願クハ世尊 カハル 邪 僻ノ
190. tñliq-larqa köni yol uruq körtkürü birgai
人々ニ 正 道ヲ ? 見セシメ (與ヘ)
ärti,, kim köni yolča
ラレ コレニ 正 道(ノ如ク)
191. köni biligä yorizunlar ärti,, tars tatur
正 知(ノ如ク)ヲ 辿ラシメ ラレ 邪 僻ノ
törüg qudzunlar ärti,,
法ヲ 除滅セ ラレヨ
192. tngrim,, tngri burqan inçä tip yaly
世尊ト 【此ノ時】佛 此ノ如ク 宣
yrlıqadı,, sadu sadu tidiqsız bodistv
示セリ 善哉 善哉 無礙 菩薩
(梵 Sadhu)
193. siz tñliqlar ücün ärtिंगü krgäklig sav
汝 衆生ノ 爲ニ 甚ダ 重要ノ 語ヲ
ayitgingiz,, xudru tınglang nomla-
聞ヘリ 諭 聽セヨ [我之ヲ]説キ

何因殯葬。即問

良辰吉日。然始殯葬。

殯葬之後。還有妨害。

貧窮者多。滅門者不少

唯願世尊。爲諸邪見

無智衆生。說其因緣。令
得正道。(1) 道字鮮本作見。

除其顛倒。

佛言。善哉善哉。善男子。

汝實甚能問於衆生生死之
事。殯葬之法。汝等諦聽。
吾當爲汝。說智慧之理。
大道之法。

194. *yu biräyin,, bu yirli tngriü king alıyq*
 與フベシ 此ノ 地 天ハ 廣 大
ädgü qilinçlaq arıy turuq
 善 行 清潔ニシテ 常ニ
195. *yazıncısız ärür,, kün tngri ai tngri iki*
 罪 惡 無シ 日 (神) 月 (神)ハ 兩
ingärü(sup.)
yaruy ordu uluy king alıy
 陽 宮中ニアリテ大 廣 長
196. *ärtingü yaruq ädgü qilinçly alquya*
 (極メテ) 明ナリ 善 行ノ 萬民ニ
yavlay-sız,, yıl yilya ädgü öd
 善 惡 無シ 年 年ニ 善ク 時
197. *ödgä ädgü,, taqı yavaş kingä näng*
 時ニ 善ク 又タ 惡 人ニ對シテモ 何等ノ
yavlaqı yoq,, adruy adruy...[a]dı(?) täg-
 惡行 無シ 種 種 ...スベテ(?) 異
198. *silmägi yoq,, tüzün oqlum bu yirtinçüdügi*
 ナルコト 無シ 善 男子ヨ 此ノ 世ニ於テ
kim xamay iliglar qanlar r
 (...モノハ)スベテ 帝 王ト
199. *tigmä barça bodısvlar titir,, tınlıylar*
 稱スルモノハ 皆ナ 菩薩 ナリ 衆生ノ
üçün asay tsu qilyali i
 爲ニ 利益 ナ 成サントシテ
200. *öz tägsürüp kälirlär,, ol iliglar qanlar*
 身ナ 變ジテ [茲ニ]至レルナリ コノ 帝 王等ハ
ymä alqu yrliqançüci
 又タ 皆ナ 慈悲者ノ
201. *köngülüy üçün xamay budunuy incä*
 心ナ 以テ 萬 民ナ (此ノ如ク)
saqınur incä igidür qalti
 思ヒ (此ノ如ク) 育テ 恰カモ
202. *ög qang-nıng bir ki-ä ämräy kanc urı*
 母 父 ノ 只ダ一人ノ(只ダ) 愛 童 兒
oqlin ävdä barqta
 子ナ 家ニテ
203. *igidürçä budunya näng yavlaq saqıncı*
 育ツルガ如ク 民ニ 何等ノ 惡 念
yoy üstünki yaruq tngrilär
 無ク 至高ノ 明 神ノ

夫天地廣大清。

日月廣長

明。時年善

(1) 古寫本鮮本善字下並有善字。

美。

實無有異。善男子。人王

菩薩。

甚大慈悲。

愍念衆生。

皆如赤子。

204. yrliqınga xodı inār-lār,, xamay budun
旨ニヨリテ 下 降シ 萬 民ノ

ögi qangı bolzun tip,,
母 父ト 成レレ ナリ

205. ötrü bu yirtinēüdägi ulus baliy törüsin
ソノ後 此ノ 世ニ於ル 國 市ノ 法ヲ

itā birür,, anıy qilinçly-
作り 與ヘ 惡 業アル

206. lary ⁽³²⁾iyar basar xın x(iry)in(?) turqurur
モノヲ ? 抑ヘ 苦 ? ヲ齋ラシ(生ゼシメ)

ötrü xamay ärüş budunqa
(然ル時) 一切 萬 民ニ

207. asayly likzir tip bitig bitiyür,, ulus bahq
必要ナル 曆日 ナル 書ヲ 書キ 國 市ニ

sayu birür ol ärür kim
悉ク 與ヘタリ 此レ(ナリ...所ノモノ)

208. ämti islätir-lär,, tolu tip tüz tip,
今 行ハル、モノナリ 滿ト 曰ヒ 平ト 曰ヒ

⁽³³⁾pürütmäk tip,, açılmay tip,,
成(?)ト 曰ヒ 開ト 曰ヒ

下爲人主。作蓬民父母。⁽¹⁾

(1) 古寫本鮮本並無蓬字。

順於俗人。教於俗法。⁽²⁾

(2) 古寫本無於字。鮮本作民。

⁽³⁾造作曆日。⁽⁴⁾須下天下。

令知時節。

(3) 鮮本作遺。古寫本作遣

(4) 須字鮮本作班。古寫本作頒。

爲有平滿成收⁽⁵⁾

(5) 平滿以下十四字。鮮本古寫本並作滿平成收開除之字執危破殺之文。古寫本校曰一本作平滿成收開除定執危破殺之文。

回體文の天地八陽神呪經

(未 完)

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

Handwritten text in a cursive script, likely a manuscript page. The text is dense and spans most of the page, with some lines appearing to be underlined or more prominent. The script is characteristic of traditional East Asian calligraphy, possibly representing a specific dialect or a historical form of a language. The page is framed by a dark border, and the overall appearance is that of an aged or scanned document.

Handwritten text in a cursive script, likely a manuscript page. The text is dense and covers most of the page area, with some lines appearing to be underlined or separated by small gaps. The ink is dark and the paper shows some texture and slight discoloration.

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

Handwritten text in a cursive script, likely a manuscript page. The text is dense and spans the width of the page. The script is dark and somewhat faded, with some ink bleed-through visible. The page is numbered on the right side, with numbers ranging from 175 to 185. The text appears to be a continuous passage, possibly a chapter or a section of a larger work.

回鶻文の天地八陽神呪經

第五卷 (七八)